

## アベノミクスでくらしは大変 あつたか市政の推進を

蕨市議会9月定例会（9月1日から30日）は、市長提出議案13件をすべて可決・認定し、陳情は不採択としました。日本共産党市議団は、議案・陳情すべてに賛成しました。

### くらしを支える 市政が前進

2015年度蕨市一般会計決算の審議では、蕨市政が、頼高市長のもとで、土地開発公社負債の圧縮を進めながら、市民のくらしを支える運営がおこなわれたことがわかりました。



2015年4月に開設した「いきいきタウン蕨」（南町2丁目）で（左から梶原、宮下、鈴木、山脇各市議）

特養ホームの新設により市民の待機者は131人から39人へと減少。さらなる特養の増設を求めています。

大、家具転倒防止器具設置補助金、3世代ふれあい家族住宅取得補助金、介護保険料・第1段階の軽減、生活困窮者自立

安倍政権は景気が上向いていると言いますが、蕨市民の実態は、所得300万円以下の給与所得者が、08年度の33・3%から15年度の37・4%に増えるなど、市民の所得は減っています。

こうした中、頼高市長は、国がやらないことでも市民の切実な願いを実現する仕事として、国保税の税率すえおき、小学校での35人程度学級の実施、錦町区画整理への繰り出し金拡大など、15年度も努力を続けました。さらに、国の制度も活用し、第3子の保育料無料化の拡

支援事業、などを新たに始めました。

錦町土地区画整理会計決算では、国の補助金が全国的に減っている問題があり、党市議団は対策を要望しました。市立病院会計決算は約6千万円の赤字でしたが、今年8月に整形外科常勤医師が就任するなど、経営は改善傾向です。

### 国の介護保険 大改悪に反対

15年度は、安倍政権によ

って介護保険の改悪が行われました。主な内容は、①要支援者のうち訪問介護・通所介護を保険給付から切り離すこと②特養ホームの入所を原則要介護3以上に限定③年金収入280万円以上等の利用料を2倍へと引き上げ（313人が対象）④低所得でも預貯金がある一定額あれば施設の部屋代や食事代の補助を減らす（11人が該当）というもの。党市議団は介護保険会計決算に質疑し、市民への影響を明らかにするとともに、安倍政権のもとで狙われている介護保険のさらなる改悪に反対する立場を示しました。

## 南スーダンPKOの任務拡大ストップ！ 戦争法は廃止を 市民が陳情

南スーダンでPKO活動

にあたる自衛隊に「駆けつけ警護」などの新たな任務が付与されようとしています。これは憲法の禁止する武力行使であり、自衛隊を「殺し殺される」状況に直面させるものとして認められません。

陳情は、任務拡大を行わないこと、安保法制・戦争法を廃止することを求める意見書を国に提出してほしい。

いというものです。

党市議団は、戦争法が憲法違反の法律であることに加え、南スーダンが内戦状態にありPKO参加原則から外れた状況にあること等、現実の危険性を指摘。

安倍政権の下での憲法改悪の動きについても危険性を示し陳情の採択を訴えました。これに対し、新生会・公明党が反対。陳情は不採択となりました。

## 市民に開かれた議会をめざして 政務活動費についての見解

政務活動費の不正使用が一部の議会の問題となつていきます。蕨市議会では毎年9月の議会日より政務活動費の執行状況を公開していますが、何にいくら使ったのかは不明です。また、市民が詳細を調べるには情報公開請求をしなければなりません。

日本共産党蕨市議団は、議会活動の透明性を高め、

市民への説明責任を果たすため、2014年度使用分から、政務活動費の使い道を独自に公開し、2015年度分は9月にホームページに掲載しました。党市議団は、蕨市議会としてもホームページでの領収書公開や関係資料の閲覧制度の実施等を進めるよう主張しています。

### 学童保育室と 認可保育園を増設

一般会計補正予算

内容は、錦町地区と中央東地区に学童保育室を増設するための費用、来年4月に定数60人の民間認可保育園を整備する補助金、今年10月から定期予防接種となった小児用B型肝炎ワクチンの接種の費用、などを計上しました。党市議団は議会質疑で詳細を確認。市民要望に沿った一層の充実などを求めました。



### 戸田競艇組合の規約変更

戸田競艇組合に地方公営

企業法の全部を適用する規約変更が、構成三市の9月議会でも可決されました。これは、組合からの配分金を安定的に確保するなどの目的で提案されたものです。

お気軽にお声掛けください

## 日本共産党市議団の市民相談

11月 9日(水) 22日(火) 12月 7日(水) 21日(水)

時間：午後2時～4時  
場所：市役所4階 日本共産党市議団控室

相談無料 当日の電話は 432-3590

# 日本共産党 蕨市議団の一般質問



**市民のくらしを守る姿勢を堅持する**  
市長・国保の広域化へ見解を表明  
市議会議員  
**梶原 秀明**  
中小企業診断士  
@KajiwaraHideaki

安倍政権が昨年成立させた医療保険法の改悪で、2018年4月から、国保が県単位に広域化され、税率値上げ圧力が高まります。私は、税率を県内で低い水準に抑えている努力を続けることを求めました。

**【市民生活部長】**所得に占める保険税の割合は、国保

**【頼高市長】**国が財政的責任を果たすのが一番だと、市長として発言してきた。法律改正をふまえ、国民皆保険の要であるという国保の意義、市民のくらしを守るという市政運営の基本を堅持して、市国保の具体的な運営を検討したい。

**◆住宅耐震化促進を**

**【梶原】**国の補正予算（補助30万円で乗せ）を活用し耐震化をさらに進めるべき。

**【都市整備部長】**制度活用を積極的に検討したい。

**◆北町1歩道橋に手すりを**

**【部長】**県が管理する歩道橋で手すりがないものが3橋ある。さいたま県土整備事務所に要望する。



**子どもの貧困を解決するために**  
市議会議員  
**山脇 紀子**  
フェイスブックで発信中

**【山脇】**就学援助の新入学用品費の金額と時期は。

**【教育長】**7月に小学校20470円、中学校23550円を支給。

**【山脇】**実情に合わせて3月に支給するよう要望する。

**【山脇】**子ども食堂の取り組みを、公民館で推進していく考えはないか。

請のため、休日の受付を増やしていく考えはないか。

**【部長】**毎年8月に日曜日午前中に受付。担当する職員の負担等を考慮し、研究したい。2年以内に手続きすればさかのぼり支給できる。8月を過ぎても届け出は受け付ける。

**◆特別支援教育の推進を**

**【教育長】**「子ども食堂は、市民団体「ぽっかぽっか」が西公民館を会場に今年5月から（10月以降は月2回木曜日）子どもから大人までを対象に行っている。公民館の役割の中で、どのような協力等が可能か研究していきたい。

**【山脇】**児童扶養手当の申請。



**性的マイノリティに対する理解の促進と支援について**  
市議会議員  
**宮下 奈美**

**【宮下】**LGBT（※）性的マイノリティの当事者は人口の7・6%に当たるとの調査結果がある。13人に1人、小中学校のひとクラスに2〜3人と推定される。理解を深めていく必要があると思うが蕨市としてどうか。

**【部長】**蕨市将来ビジョン

等に対する相談体制、支援体制の整備は。

**【部長】**重要な問題と認識。相談・支援体制は相談に対し関係機関や相談できる場の情報提供に努めている。

**【宮下】**保健室に書籍を置いたりポスターを貼ったりして相談しやすい環境作りをしてほしい。

**【宮下】**「人権意識の高揚」の諸施策に着実に取り組み、人権を尊重するまちづくりを目指して教育・啓発に取組む。

**【宮下】**職員研修に「性的マイノリティ」の講演を開いてほしいがどうか。

**【部長】**今後検討したい。

**【宮下】**小・中学校で性的マイノリティの児童・生徒

**◆錦町土地区画整理元蕨法ケ田線周辺の整備について**  
西小学校裏門前の工事で、児童の安全面への配慮や近隣住民への周知など、丁寧に対応するように要望した。

（※）レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダーのTの頭文字をとったもの。



**水害対策、留守家庭児童指導室の運営等について質問**  
市議会議員  
**鈴木 智**  
フェイスブック、ツイッターでも発信中

**◆水害対策の推進を** 土のうステーションや情報発信の充実等を求める

**【鈴木】**8月22日の豪雨では浸水等が発生した。災害時に集中する通報に対応する特別の職員体制を検討すべき。また、土のうステーションは増設が必要では。

**【部長】**現在の設置箇所は

適切と考えるが増設の要望があれば検討したい。

**【鈴木】**豪雨時、降雨状況等の情報を広報できないか。

**【部長】**台風接近による浸水被害が予想される場合等、市ホームページで雨量見込み等をお知らせしている。台風以外の場合は難しい。

**【鈴木】**消防やポンプ場の

**◆留守家庭児童指導室（学童保育）指導員の研修**

**【鈴木】**指導員の待遇改善を要望。研修の実施状況は。

**【部長】**昨年度は県の研修5件に延べ36人、市の研修1件に34人が参加した。

**【鈴木】**学童保育での児童の「問題行動」などは学校や家庭の反映でもあるとの見解がある。身近にも見られる事例であり適切な対応が児童の成長にとって必要。研修の一層の充実、学校や教員との連携、相談体制の充実等を求める。

**◆他に、市内業者の育成と駅東口の駐輪環境を質問**